

議論の対象範囲が広がってきている

■議題 “我々が求めるインターネット:すべての人々に力を授ける”

■8項目のサブテーマ: Internet GovernanceからDigital Governanceへ

- ① AI及び新たに登場する技術
- ② インターネットの分断の回避
- ③ サイバーセキュリティ、サイバー犯罪そしてオンラインセーフティ
- ④ データガバナンスと信頼
- ⑤ デジタルデバイドとインクルージョン(包摂)
- ⑥ グローバルなデジタルガバナンス及び協力
- ⑦ 人権と自由
- ⑧ サステナビリティと環境

“インターネットは引き続きデジタル社会におけるコアな構成要素であり続けるだろうが、これらの議論は、データに関する権利、AI倫理、その他のより広いデジタルエコシステムのように、デジタル技術が社会にインパクトをどのように与えるかといった、従来よりも広い視野まで広げていく必要がある。”

(Source) Draft IGF Message (as of October 2023)



(Source) JPNIC blog (2023.10.19)

デジタルガバナンス

データガバナンスの議論は従来のインターネットコミュニティの範囲を大きく上回る
(外部コミュニティとの連携がますます重要に)

Digital Governance



セキュリティガバナンス

Cybersecurity

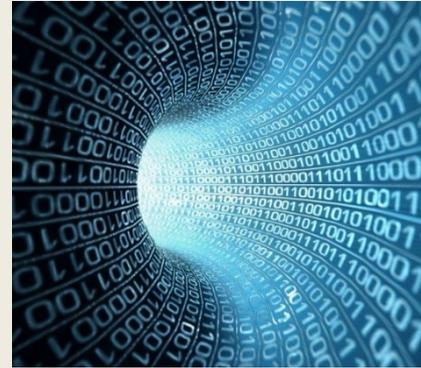


データガバナンス

Data (input)

AI

Data(output)



AIガバナンス

Freedom on the Net 2024

覇権主義国家など国の体制に関わる問題もアジェンダに加わってきている

FREEDOM ON THE NET 2024

ネット利用者79%の国においてオンライン上での発言によって逮捕・収監されている。

同48%の国において、政治的な理由によりインターネットやモバイル網が切断されている。

同67%の国において、オンライン上の活動により攻撃・殺害されている（2023年6月以来）。

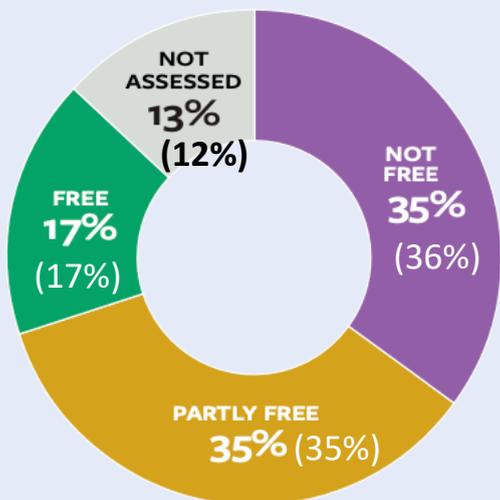
同65%の国において、政治的・社会的・宗教的なサイトがブロックされている。

調査は72か国（インターネット利用者の86.7%）をカバー。

インターネットが「自由」「部分的に自由」な国は52%

GLOBAL INTERNET POPULATION BY 2024 FOTN STATUS

Freedom on the Net assesses 86.7 percent of the world's internet user population.



(注)カッコ内は2023調査の数字。



自由主義国家と権威主義国家

マルチステークホルダーベースの議論が困難性を増している(しかし議論は継続していく必要)

旧西側諸国



ICANN/IETF
(コンセンサスアプローチ)

民間主導原則
(自律・分散・協調を基本)

自由(資本)主義
(監視資本主義である面も)

TCP/IP
(IETF)

(民主的統治力は相対的に弱い)



中国・ロシア



ITU
(国に投票権)

サイバー主権
(国による統治ルールの確立)

国家覇権主義
(国による情報統治)

New IP
(ITU)

(中央統制的統治力は相対的に強い)

インターネットの基本精神は維持できるのか

維持しなければならない！

- ・インターネットは“自立(autonomous)・分散(distributed)・協調(coordinated)”を基本精神とする。
- ・インターネットの標準化は“緩やかな合意”で成り立っている。

“We reject kings, presidents and voting. We believe in rough consensus and running code.”

MIT/Dr. David Clark @ INET92 (神戸)



	IETF(Internet Engineering Task Force) =誰でも参加可能	ITU(International Telecommunications Union)=国際電気通信連合 (国連機関)=国に投票権
	IETF	ITU-T
組織の形態	コミュニティに基づくボトムアップ型組織	憲章・条約に基づくトップダウン型組織
重視される項目	実装の開発	仕様の策定
標準の必要条件	相互接続性	高い品質
参加者の立場	個人のボランティア	国単位のメンバー
意思決定の仕組み	緩やかな合意	メンバーによる決議
標準化文書の形式	Request for Comments (コメント求む)	Recommendation (勧告)

表 1 IETFとITU-Tの比較